

報告事項 2（周知・報告）

エンパワメントスクールの概要について

平成 27 年 4 月に設置するエンパワメントスクールの概要について、別紙のとおり報告する。

今後、本資料の内容に基づき、教育内容の詳細検討や広報活動を行っていく。

平成 26 年 7 月 23 日

エンパワメントスクールの概要

【新しい教育システムへの挑戦】

「こんな学校はイヤだ！」 あなたの声に本気で応える学校です！

- 声① 「わかってないのに、どんどん進むからついていかれへん！」
⇒勉強は、わかるところからスタートして、わかりやすい工夫がされているので大丈夫！
・・・オリジナル教材や映像教材で、つまずいたところから徹底的にやり直し、弱点を強みに変える授業を行います。
- 声② 「先生がしゃべるばかりで、黒板写すだけやからおもしろない！」
⇒社会への疑問についてみんなで意見を出し合うような授業だから、ためになる！
・・・自主性を育み、社会で活躍するために必要な力（社会人基礎力）を身に付けます。
- 声③ 「学校へ行く意味わかれへん！」
⇒体験・実習をはじめ就職や進学にも対応した授業で、君の夢を実現します。
・・・進路に応じた選択科目で、一人ひとりの持っている「力」を最大限に引き出します。

【求める生徒像】

○しっかりとした学力と社会でがんばる力を身に付けるために、エンパワメントスクールで学びたいと思っている生徒

【エンパワメントスクールで育む力】

- 社会人として必要な「基礎学力」「考える力」「生き抜く力」をすべての生徒に身につけます。
 - ・基礎学力・・・必要な読み書き計算をはじめとした各教科における基礎基本の学力
(スモールステップで勉強すれば、進学だって大丈夫！)
 - ・考える力・・・自尊感情を高め、自分の意見や考えを持つとともに、異なる意見も尊重しながら課題解決していく力
(将来仕事するうえで、人の気持ちがわかることが一番大事！)
 - ・生き抜く力・・・世の中のしくみや仕事への理解を深め、進路を選択し、社会参画する力
(自分で自分の限界を決めていないか？)

■30分授業や習熟度別で「つまずいたところを学び直す」授業

- 1年次生では、国数英の3教科は1・2時間目の時間帯に30分×3の授業として実施し、毎日継続して学習することにより、効率的に学力向上を図ります。
- 国数英の3教科の授業は、3学年を通じて、習熟度別・進路希望別で行います。
- 一人ひとりに応じた学習を進め、得意科目はさらに伸ばし、苦手科目は着実に弱点を克服することで、大学進学にも対応します。(国公立大学もめざせるカリキュラムです。)

■映像の活用やドリル教材を活用した「勉強って面白い」を体感する授業

- タブレットや電子黒板などを活用したわかりやすい授業を行います。その際、NHK高校講座など外部の映像も利用します。
- 細かくステップ分けしたドリル教材により、各自の学習のステップアップの状況を自覚できるようにして、学習意欲を高めていきます。

■グループ学習や参加体験学習で、忍耐力や互いを思いやる気持ちなど人間関係力を育成

- 「社会で活躍するために必要な力」を身につけていくため、「自尊感情を高める」「コミュニケーション力をつける」「キャリア意識を身につける」「正解が一つでない課題に取り組む」ことをテーマにした学習を3年間を通じて行います。
- 「地域の方」や「企業関係者」などからの聞き取りや実習など、学校外の協力も得ながら、「ほんものに触れる授業」を実施します。

■進路に応じた学習内容と資格取得で、進学にも就職にも対応した授業

- 各校の特色に応じた系列と選択科目を配置し、興味関心や進路希望に応じた学習の機会を提供します。
- 進学や資格取得をサポートするため、大学受験に対応した科目や資格取得に必要な専門的な科目を設置します。

■生徒一人ひとりの安全・安心が第一！ 生徒が相談しやすい環境と体制を整備

- イジメ、問題行動を絶対に許しません。中学校や家庭、関係機関との連携を密に行い、生徒一人ひとりを多くのおとなが見守る体制を作ります。
- スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー、進路支援コーディネーターなどのプロフェッショナルを配置します。

【教育課程等】

■教育課程の編成方針

- つまずいたところを徹底的に学ぶために、5教科の授業は1年次生では「教科書にとらわれない基礎科目」を実施し、必修科目や選択科目は、2年次生以降を中心に実施します。
- 一人ひとりの進路希望に応じた学習を進めるために、5教科では、習熟度別・進路希望別の授業を実施するとともに、総合学科のシステムにより進路に応じた「選択科目」の授業を行います。
- 社会人基礎力を身に付けるために、「産業社会と人間」「総合学習」「選択科目の一部」を「エンパワメントタイム」と位置付け、3学年を通じて「正解が1つでない問題」について考える授業を実施します。
- 学習のリズムを確立し、基礎学力や幅広い思考力を身に付けるために、1年次生では、3教科(国数英)は30分授業で実施するとともに、毎日の10分学習の時間を設定します。

■教育課程のイメージ

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
1年次	30分授業の国語 (習熟度別)			30分授業の数学 (習熟度別)			30分授業の英語 (習熟度別)			理科・社会 (学校設定科目)				実技科目 (体育・芸術・家庭・情報など)						エンパワメントタイム		10分学習								
2年次	国語・数学・英語 (習熟度別選択)						理科・社会 (必修科目)				実技科目				選択科目				エンパワメントタイム											
3年次	国語・数学・英語 (進路別選択)						理科・社会 (必修・進路別選択)				実技科目		選択科目						エンパワメントタイム											

*単位数や必修科目の開講学年は、学校ごとに若干異なります。

【成果指標】

■進路決定率を全国平均以上にします。(H24年度 全日制高校 全国平均 94.4%)

- 5教科の学力の到達目標を達成します。
- 進路や学習への意欲、生活規律、自己肯定感などの指標における数値を高めます。

■学校教育自己診断における生徒の学校生活満足度を80%以上にします。

(H24年度 全日制高校 府内平均 75.0%)



エンパワメントスクール 大阪府立西成高等学校

所在地 〒557-0062 大阪市西成区津守 1-13-10
最寄駅 南海汐見橋線 津守駅下車すぐ または 市バス 鶴見橋通下車 西へ約300m

生徒一人ひとりが持っている力を最大限に引き出し、地域社会に貢献する生徒を育む学校です。

【めざす学校像】

地域社会に貢献する生徒を育む学校

【生徒に育みたい力】

1. 基礎学力を高めて自ら進路を切り開く「ちから」を育みます。
2. 社会体験を通じて、地域に貢献する「ちから」を育みます。
3. 命を大切にする「こころ」、人権を尊重する豊かな「こころ」を育みます。
4. 規範意識を身につけ自立する「ちから」を育みます。
5. 格差に挑み、希望と誇りを持てる「ちから」を育みます。

【教育課程等】

■ 教育課程編成方針

1. 『基礎学力』・・・少人数による30分程度の授業で、「個に応じた学習」を集中して行い、社会に通用する確かな学力を身につけます。さらに、「正解が1つでない問題」について考える授業を通じて、自尊感情を高めるための学習をします。
2. 『体験学習』・・・地域での体験や実習を通して、社会を知り、社会人としてのマナーやルールを身につけ、自己を見つめます。
3. 『進路実現』・・・社会に出て、自立した「なりたい自分」になるために必要な力=社会人基礎力を完成させます。

■ 教育課程のイメージ

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
1年次	(学)基礎 国語	(学)基礎 数学	コミュニケーション 英語Ⅰ	(学)基礎 社会	(学)基礎 理科	体育	保健	芸術Ⅰ	社会と 情報	家庭 基礎	エンパワメントタイム	10分 学習																		
2年次	国語 総合	数学Ⅰ	英語	世界史 A	科学と 人間生活	体育	保健	選択科目	選択科目	選択科目	エンパワメントタイム																			
3年次	国語	数学	英語	地理 歴史	公民	理科	体育	選択科目	選択科目	選択科目	エンパワメントタイム																			

※ は、30分で実施
 ※(学)基礎数学については、習熟度に応じて、「数学Ⅰ」も選択可能
 ※「数学Ⅰ」については、習熟度に応じて「数学Ⅱ」も選択可能

■ 系列設置の趣旨

生徒一人ひとりが、自己の可能性を追求し、「進学」「就職」を問わずに自らの進路を切り拓くことができるように、3つの系列を設置しています。
各系列の授業では、地域の教育力を活用しながら、体験や実習を多く取り入れた授業を実施します。

【系列の内容と主な科目の例】

- ①「絆」(きずな)系列 ⇒福祉、保育系の授業を中心に、人とのつながりに関わる授業を展開します。体験学習や実習を取り入れ、福祉系の就職において即戦力となる人材を育てます。さらに、就職に向け、「介護職員初任者研修修了資格」取得をめざします。

科目名・・・社会福祉基礎、コミュニケーション技術、介護福祉基礎、介護総合演習、手話・点字、子ども文化、子どもと健康、子どもと造形、読書講座、防災 など
 資格・・・介護職員初任者研修、手話技能検定7級

- ②「探」(たん)系列 ⇒学問・進学に対する学びを探求する科目を勉強し、大学や専門学校への進学に向けて学習するとともに、多種多様な資格取得をめざします。

科目名・・・数学実力養成、国語発展演習、工芸制作、ファイバークラフト、栄養、スポーツ科学、映像とアート、英語表現Ⅰ、化学応用、生物応用 など
 資格・・・簿記、漢字検定2級・3級、英語検定準2級 など

- ③「礎」(いしずえ)系列 ⇒社会人になるための基礎的な学力=「社会人基礎力」を身につけ、卒業後に地域を支え、社会に貢献する人材を育成します。

科目名・・・標準漢字講座、単位換算、教養パソコン講座、教養の社会、基礎トレーニング、朝鮮語 など
 資格・・・ワープロ検定2級、情報処理検定3級、漢字検定4級、英語検定3級 など

【特色ある取組み】

■ 「地域との協働」 ～地域まるごとエンパワー～

- 「産業社会と人間」や「総合的な学習の時間」では、「答えが一つでない地域の課題」について地域と共に考える授業を実施します。
- 「社長さんに聞く！」というタイトルで、地域の中小企業の経営者との交流会を実施し、就労に対する心構えを身につける授業を実施します。
- 近隣の小中学生と交流する機会を通して、言葉遣いや人とのコミュニケーションなど、社会性を身につける授業を実施します。
- ボランティア活動など地域社会と連携して、地域に貢献できる体験授業を実施します。
- 学校設定科目「地域実習」では、地域に出て社会人としてのマナーやルールを身につけ、社会との関わりを実感できる体験型の授業を実施し、社会に出る力を育みます。

■ 「きめ細かいサポート体制」 ～ていねいな生徒対応～

- 2人担任制で生徒一人ひとりへのきめ細かい「面倒見の良い」サポート体制で対応します。
- 生徒の進路実現に向け、個々の相談に応じてサポートします。

■ 「これまでの実績を生かした進路実現」 ～就職率100%をめざす～

- 2年次からの面接指導をはじめ、「就職率100%」の実績を生かした進路指導を行います。
- 福祉実習をはじめ、進路実現に直結する多くの科目で就職をサポートします。
- 「はたらきたい!」を実現するために、例えば、「介護福祉初任者研修」「漢字検定」「英語検定」などのさまざまな資格取得をサポートします。
- 「総合的な学習の時間」を活用し、「卒業生に聞く」を実施し、卒業生から実際の現場の話聞き、仕事に対する姿勢を学ぶ授業を実施します。

【成果指標について】

■ 進路決定率を全国平均以上にします。(H24年度 全日制高校 全国平均 94.4%)

○学校斡旋就職率100%を維持します。(H25 100%)

■ 学校教育自己診断における生徒の学校生活満足度を80%以上にします。

○学校教育自己診断(生徒用)における卒業時の「入学して良かった」肯定感80%を達成します。(H25 60.2%)



エンパワメントスクール 大阪府立長吉高等学校

多様な文化の違いを認め尊重しあい、夢の実現をサポートする学校です。

所在地 〒547-0015 大阪市平野区長吉長原西 3-11-33
最寄駅 地下鉄谷町線「長原」駅より南西へ約 1100m
または 谷町線「出戸」駅より南へ約 1500m

【めざす学校像】

多様な文化の違いを認め、お互いを尊重しあう中で、生徒一人ひとりの個性が輝き、成長を実感できる学校

【生徒に育みたい力】

- ・学ぶ☆わかるチカラ・・・学びの意欲を高め、多様な文化的背景をもつ生徒が、社会の中で生きるために、必要な基礎学力の定着をめざします。
- ・人とつながるチカラ・・・多文化共生の拠点校として、地域の教育力を活用しながら、他者と良い人間関係を築くチカラを育てます。
- ・社会で生きるチカラ・・・様々な職業を知り、体験することで職業選択をしていくチカラを育み、社会の基本的なルールやマナーをきちんと守る生活態度を育成します。

【教育課程等】

■教育課程編成方針

- 1 年生で基礎・基本の学習を徹底し、2 年生以降で進路、関心に応じた選択科目を充実させます。
- 2 「正解が1 つでない問題」について考える授業を通じて、自尊感情を高め、他者とつながり社会で生き抜く力をつけるための授業を実施します。
- 3 多様な文化の違いを認め、尊重しあう学びの中で、地域社会での体験学習をはじめ、学ぶ楽しさや表現する喜びを実感する機会を数多く提供します。

■教育課程のイメージ

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
1年次	(学)基礎国語	(学)基礎数学	コミュニケーション英語 I	(学)社会入門	(学)理科入門	体育	保健	芸術 I	社会と情報	家庭基礎	選択科目	エンパワメントタイム				10分学習														
2年次	国語総合		数学 I		英語	世界史 A	科学と人間生活	体育	保健	選択科目				エンパワメントタイム		L H R														
3年次	国語	数学	英語	地理歴史	公民	理科	体育	選択科目				エンパワメントタイム																		

※ は、30 分で実施

■系列設置の趣旨

生徒一人ひとりが多様な文化の違いを認め合い、お互いを尊重し合いながら、自己の可能性を追求できるように、進路のニーズに応じた4つの系列を設置します。
4つの系列の中では、社会での即戦力となるための学びを提供します。

【系列の内容と主な科目の例】

- ①『多文化共生』系列 ⇒多様な文化を持つ人々との相互理解を深めるための知識を養う。また、「話せる外国語」を通してコミュニケーション能力を育成する。

科目名・・・多文化理解、国際理解、基礎中国語、中国語入門、朝鮮語 I・II、英検にチャレンジ
資格・・・実用英語検定、中国語検定

- ②『ITとコンピュータ』系列⇒ワープロ検定や表計算検定やプレゼンテーション検定などITに関わる資格を取得して、就職に対応する力を育成する。

科目名・・・ビジネス情報、データベース、情報デザイン、情報の表現と管理、実践キャリア数学
資格・・・ホームページ作成検定、文書デザイン検定、日本語ワープロ検定、情報処理技能検定、など

- ③『芸術と文化』系列 ⇒芸術や文化についての理解を深め、創造的な表現能力を高める。専門的知識と技能を身につけ、感性を高め表現する力を育成する。

科目名・・・音楽、絵画、ペン字、郷土研究、大阪文学演習、メイクアップネイル基礎
資格・・・硬筆書写技能検定、毛筆書写技能検定

- ④『スポーツと保育』系列 ⇒スポーツや保育について、主体的な実践力を育成する。また、命を生み育む仕事への理解を支援する。

科目名・・・子どもの発達と保育、フードデザイン、専修体育、コミュニケーションスポーツ、共生社会

【特色ある取組み】～多文化共生の拠点校～

■多様な文化の違いを認め、社会の中で人とつながる！

- 多文化共生の拠点校として1年生で「WS(ワールドステイ)」を開設し、国際理解に関する『学ぶ☆わかるチカラ』を育みます。
- 外国にルーツのある生徒が中心となり、近隣の小中学校にゲストティーチャーとして母国の文化を紹介する出前授業を行うことにより自尊感情を育成します。
- 「産業社会と人間」などの授業でソーシャルスキルトレーニングを取り入れることで人間関係を築く力を学び、『人とつながるチカラ』を育みます。
- 「専修体育」では、サッカー(男子)、バレーボール(女子)などの自分の得意なスポーツを通して、『人とつながるチカラ』を育みます。

■資格取得とプレゼンテーション力の向上により、社会の即戦力となる！

- すべての授業で発表する機会を取り入れ、自分の考えを表現するトレーニングを積むことで『社会で生きるチカラ』を育みます。
- 漢字検定、英語検定、ペン字検定、情報処理検定などの実用的な技能、資格の取得を支援し、『社会で生きるチカラ』を育みます。

【成果指標について】

■進路決定率を全国平均以上にします。(H24年度 全日制高校 全国平均 94.4%)

- 学校教育自己診断(生徒用)「長吉高校の授業はわかりやすい」85%を達成します。(平成25年度 74%)
- 漢字検定や情報処理検定など資格の合格者数200人以上にします。(平成25年度 130人)

■学校教育自己診断における生徒の学校生活満足度を80%以上にします。(H24年度 全日制高校 府内平均 75.0%)

- 卒業時における学校教育自己診断(生徒用)「長吉高校に来てよかった」80%を達成します。(平成25年度 71%)



エンパワメントスクール 大阪府立箕面東高等学校

ユニークなカリキュラムとハイレベルなキャリア教育で、生徒の未来を拓きます。

所在地 〒562-0025 箕面市粟生外院 5-4-63

最寄駅 地下鉄御堂筋線～北大阪急行線、大阪モノレール『千里中央駅』から阪急バス 粟生団地下車すぐ

阪急千里線 『北千里駅』から阪急バス、粟生団地下車すぐ

阪急箕面線 『箕面駅』から阪急バス、粟生団地下車すぐ

【めざす学校像】

社会人として必要な資質・能力を身につけ、社会に貢献できる人材を育成する学校

～箕面東高校が一貫して取り組んできた、生徒一人ひとりを大切にする教育実践のさらなる発展・拡充～

【生徒に育みたい力】

1. 確かな学力を身につけ、自分の進路を探究し、自己実現するための生きる力
2. 豊かなこころの育成に努め、「果たすべき役割」と「守るべき規範」を自覚し、将来社会に貢献する力
3. 自己の課題が発見でき、解決、克服できる力
4. 社会人としての主体性を確立するとともに、自らの考えを社会に発信できるコミュニケーション能力
5. 生涯にわたって学ぶことの大切さがわかる力

【系列の内容と主な科目の例】

- ①『情報・ビジネス』系列 ⇒情報に関する知識や情報技術を学習し、社会人基礎力を育みます。
科目名…デジタルカメラ入門、DTM入門、デュアル・システム
- ②『環境・サイエンス』系列 ⇒自然と人間との関わり方について考え、身近な環境を大切にする資質を育みます。
科目名…身近な植物、バイオエネルギー、エネルギー入門
- ③『人文・アート』系列 ⇒さまざまなジャンルの芸術に触れ、豊かな心と人間性を育みます。
科目名…劇表現、楽器と文化、ファッションマテリアル
- ④『福祉・スポーツ』系列 ⇒心と体の健康、生命について考え、自己の行動選択能力を育みます。
科目名…社会福祉入門、カウンセリング入門、スポーツコンディショニング
- ⑤『国際・コミュニケーション』系列⇒他国の文化やことばを学習し、多面的に物事を考え、行動できる資質を育みます。
科目名…異文化交流、アジアの言語と文化、ソーシャルスキル入門

【教育課程等】

■教育課程編成方針

1. 自分のスタイルと自分のペースの学習を尊重しつつ、基礎的・基本的な学力を定着させる。
2. 自分の将来を見据えた時間割を組み立て、応用力を身につける。
3. 社会人として必要な力を伸ばせる多様な科目を設定し、一人ひとりの希望に応じた進路実現を図る。

■教育課程のイメージ

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
1年次	ST国語		ST数学		ST英語		ST社会		ST理科		体育・保健		芸術I		社会と情報		家庭基礎		エンパワメントタイム						10分学習					
2年次	国語総合			数学I		コミュニケーション英語I		世界史A		科学と人間生活		体育・保健		選択科目						エンパワメントタイム		L H R								
3年次	国語	数学	英語	地理歴史	公民	理科	体育	選択科目													エンパワメントタイム									

※ は、30分で実施

ST科目 : 基礎・基本から高校の内容まで、それぞれに応じた学習内容でステップアップをめざす

2年国数英 : それぞれの学習進度に応じて、展開授業を行う

3年国数英 : それぞれの進路に応じて、展開授業を行う

■系列設置の趣旨

進路実現に向けた多様なニーズに対応し、社会に貢献できる人材を育成するために参加・体験型の選択科目を5つの系列に分けて設置しています。

本校独自の専門的な科目を通して学習への興味・関心を深め、新しい自分の発見や主体的な学習や学問の方法の体得をめざします。

【特色ある取組み】

■将来を約束するキャリア教育の充実で生徒の可能性を引き出す

- 週1回の事業所実習やマナー講座など、「箕面東版デュアルシステム」を活用した行き届いたキャリア教育を行います。
- 入学時から卒業時（入口から出口）までの充実したキャリアメニュー（職業体験・専門学校体験、模擬講義など）を提供します。
- 教師と生徒の対話を中心としたきめ細かな進路ガイダンスを行います。

■わかる授業と多様な科目学習で生徒の意欲・能力を引き出す

- 学外連携による多様な学び（大学、短大、専門学校、社会人等の経験豊かな講師から深く学ぶ）を実施します。
- 大学進学にも対応した演習中心の授業と一人ひとりに合わせたきめ細かな学習指導を実施します。
- 生徒の個性・進路に合わせた科目選択を支えるガイダンス機能を充実します。

■一人ひとりを大切にする教育で生徒の明日への希望を引き出す

- 外部機関とつながり一人ひとりに寄り添う教育相談を充実します。（充実した教育相談室）
- 一人ひとりに応じた安心な居場所を校内に確保し、学校生活を支えます。
- 生徒の個性に合わせたフレキシブルなカリキュラムを設定します。

【成果指標について】

■進路決定率を全国平均以上にします。(H24年度 全日制高校 全国平均 94.4%)

- 生徒向け学校教育自己診断における授業満足度を65%（平成25年度）から80%に
- キャリア教育の満足度を70%（平成25年度）から85%に

■学校教育自己診断における生徒の学校生活満足度を80%以上にします。(H24年度 全日制高校 府内平均 75.0%)

- 在校生全員が在学中に1つ以上の検定に合格することをめざす（社会につながる資格修得、学びの重要性の認識）